

教育研究活動の内容	
授業科目	建築学海外研修
派遣期間	令和7(2025)年9月15日～9月26日
派遣先	中国：西華大学
人数	教員1名、日本人学生8名、留学生1名
目的	世界の建築に触れ、見学・視察を通して自らの視野を広げ、見識を深める目的で、海外に出かけ、そこにおける建築物、街並み、生活文化を直接に経験し、日本と異なる文化体験を通して、建築学や都市計画の理解を深め、設計や創造するためのセンスを磨くことを目指すものである。また、可能な限り、現地の大学との学際的な交流を図る。
事業の内容	中国の成都市（四川省）と上海市の2都市での研修を企画し、世界一流の建築家が手掛けた現代建築作品をはじめ、現代中国を代表する建築家による建築作品、歴史的な建造物や街並みなどの見学、西華大学建築学院との交流を行った。9月15日～9月22日は成都市に滞在し、歴史的な建造物と街並みとして、武侯祠、錦里街、寛窄巷子、文殊院、杜甫草堂、樂山歴史的街などを見学し、現代的建築物と街として、未来科幻館、成都博物館、成都当代芸術館、西村大院、来福士広場、水井坊博物館、春熙路太古里などを見学した。9月23日～9月26日は上海に滞在し、歴史的な建造物と街並みとして、新天地、豫園界限、バンドなどを見学し、現代的建築物と街並みとして、上海国際会議中心、人民広場、南京路歩行者天国、東方明珠タワー、震旦博物館、上海博物館などを見学した。
教育研究活動の成果等	教育研究活動の成果として、見学した内容をすべて発表資料（pptデータ）として作成し、2025年11月1日に公开发表会（建築学海外研修発表会）を開き、研修参加者全員による発表を行った。また、写真資料は11月1日～2日の学園祭（造大祭）においてディスプレイ上映を行った。また、写真資料の一部は、建築学コースの『2025年度卒業研究梗概集』の表紙に編集され、広く交流のツールに生かされている。

西華大学との協定 <https://www.nias.ac.jp/news/archives/3053>
 大学間連携協定一覧 <https://www.nias.ac.jp/administration/agree>